

令和5年度 北海道札幌月寒高等学校「全日制」 学校評価票（学校関係者評価）

各評価項目・領域について、教職員による自己評価及び学校関係者による評価（自己評価の適切さ）を記載したものです。
評価は、5段階評価の平均値を記載しています。

領域	番号	評価の項目	昨年度		本年度（R5）自己評価		学校関係者評価		
			平均		平均	改善の方策等	適切さ	具体的ご意見	
Ⅰ 学習指導	1	生徒の興味を喚起し、進路に応じた教育課程を編成・実施している。	3.9	4.0	3.9	3.9		4.6	どの項目においても真摯な自己評価の姿勢が見られます。
	2	基礎・基本の定着と課題解決能力の伸長を図る学習指導を行っている。	4.1		3.8				
	3	授業改善に取り組み、視野を広め、学力を向上させる学習指導を行っている。	4.1		3.9				
Ⅱ 生活指導	4	自主自立の校風の中で自己管理を促し、基本的な生活習慣を身に付けさせている。	3.8	3.8	3.4	3.5		4.6	生徒への十分な指導がなされている。
	5	親和協力の精神で社会性を育み、規範意識を身に付けさせている。	3.8		3.4				
	6	部活動や生徒会行事は自主的かつ活発であり、校訓の実現に寄与している。	3.9		3.8				
Ⅲ 進路指導	7	3年間を見通した系統的で継続的な進路指導を行い、進路意識を高めている。	3.9	4.0	3.9	3.9		4.6	総合的な探究の時間は先進的な内容である。今後も継続して指導してほしい。
	8	一人ひとりの確かな自己実現を図るため、充実した進路情報を適時に提供している。	4.3		3.9				
	9	進路指導体制の充実に取り組み、生徒や保護者の期待に応える進路希望が実現している。	4.2		3.9				
Ⅳ 健康安全指導	10	心身ともに健康な生徒を育成するため、健康・安全意識を高める啓発活動を行っている。	4.2	4.0	4.0	3.8		4.6	多様化する生徒への対応のため、より一層の支援体制強化をお願いしたい。
	11	教育相談や生徒理解の取組を充実させ、いじめや不登校等の早期発見と適切な対応を行っている。	3.9		3.7				
	12	安全・防災の視点から教育環境の維持向上を図るため、施設設備の日常的な点検整備を行っている。	4.0		3.7				
Ⅴ 運営	13	教育活動の改善・充実に向け、経営方針や教育目標を明示するとともに、学校評価を適切に行っている。	4.0	3.8	3.6	3.5		4.6	学校の組織の中に、広報を専門に担当する部署を設定してほしい。
	14	分掌・学年及び職員間の連携を図り、協働して課題解決に取り組んでいる。	3.4		3.0				
	15	健全な社会人としての資質・能力の育成を目指し、ホームルーム活動の充実に取り組んでいる。	3.9		3.9				
Ⅵ 連携	16	後援会・PTA等関係機関との連携を図り、教育活動や諸行事の円滑な運営につとめている。	3.9	3.8	3.9	3.9		4.6	同窓会との連携も位置づけてほしい。
	17	地域社会へ情報を発信するとともに、保護者や地域住民の要望等の把握につとめている。	3.6		3.9				
	18	学年・学級からの情報発信などにより、担任と保護者との連携協力を図っている。	3.9		3.9				
Ⅶ 他	19	時間外勤務解消に向けた実効性のある取組を行っている。	2.7	2.7	2.0	2.0		4.1	中学校では部活動の地域移行が進められているが高校ではどうなのか。外部指導者の導入はどうか。